

# カツっ！ 国立劇場提出用

作… フローレス・デラコリーナ

(〈西語〉丘の花々 華陵高校舞台芸術部員・顧問共著)

## 登場人物

桐島ユウト	吹奏楽部員一年
桐島ケイコ	ユウトの姉・吹奏楽部長 高校3年
母(桐島セイコ)	ユウトの母(回想)
桐島チヨ	ユウトの祖母
天谷シオン	吹奏楽部員三年
桜野アキラ	吹奏楽部員副部長
森明ナツキ	吹奏楽部員二年 トランペットパートリーダー
暮林ユキ	吹奏楽部員二年 クラリネットパートリーダー
松川ミヤコ	吹奏楽部員一年
杉山アヤネ	吹奏楽部員一年
DJマミ	

子ども達(ケイコの回想)

発行者 山口県立華陵高等学校舞台芸術部

愛は勝つ」作詞・作曲 KAN ©1990 KAN

替え歌使用放送：アップフロントワークス KANマネージャー近藤様 承諾済

音楽(Yesterday Once More)と共に開幕

緞帳が上がりがつたら、カラムを切る。

## #1 (回想シーン①)

舞台中央奥、山台(一間高)上。空を見上げる母、ケイコ。船を漕ぐユウト。  
照明地明かり#72、単サス(DJ)。ホリゾントライト#72。

母 ヨウちゃん？

音楽 (Yesterday Once More) L.O.

ケイコ ヨウト。

母 ヨウちゃん？

ケイコ ユウト!

母 もう、ユウト! 流れ星、探してよ。

ユウト でも僕、眠いよ。

ケイコ ユウトが言い出したくせに。

母 そうよ

ユウト 何で夜なん? 眠くないときにすればええのに。

ケイコ ばかじゃね。星は夜しか出んのにね。

母 ねー。(隠していた棒つきアイスを二本取り出して) じゃーん!

ケイコ あいす!

ユウト えー! なんで? 夜なのにええの?

母 今日は特別よ。

ユウト やったー!

ケイコ ありがとう! お母さん、一口あげる!

母 ありがとう。流れ星にね、三回お願いごとしたら、叶うんて。

ケイコ 私、お母さんみたいになれますようにってお願いする。

母 何で?

ケイコ だって格好ええもん。

ユウト ぼくね、お医者さんになって、お母さんのおっぱい治してあげる!

音楽 (Yesterday Once More) C. I.

ユウト でね…… あ、流れ星!

ケイコ 本当だ。ユウト、お願い事した?

ユウト あー。間に合わなかった。もう一回流れんかねえ。(母を見上げ、涙ぐむ母に気づいて) 何で、泣きよるん? アイスあげるのにい。

母 (首を横に振る) 流れ星が、眩しくて……

一回、空を見上げる。

音楽 (Yesterday once more) F. O.

照明 パネル当て

引割4、閉。引割3、迫。

音楽 (愛は勝つ) C. I.

子ユウト、ケイコ、母退場。

舞台中央山台(五尺) ユウト登場。

舞台上手ナツキ、ミヤコ入場。

#2 (DJシーン①)

DJ登場。

ピンマイクC. I.

DJ

「今日は(照明DJイン)母さんの十一回目の……十一回目の？ 三十九歳の誕生日です。星になった母さんに、母さんの大好きなこの曲を贈ります。」今夜も、星が輝いています。君の想いはきっと届く！ YES YOU CAN!

照明 DJアウト 部室イン(地明かり#W、CL#W、FR全て)

ピンマイクC. O.

#3 (部室シーン①)

ナツキがミヤコを勧誘している。部室外にユウト。

ユウト (独白) YES I CAN! (飛び込んで倒れる)

愛は勝つが消える。

DJ退場

照明追加(地明かり2BL#W、単サス(踊り場、廊下))

ユウト カアツ！ 何やってるんだ。立て、立つんだユウト。おまえならできるよ。さ、平常心、平常心。

シオン、急ぎ足で登場、部室に向かおうとして、ユウトとぶつかる。

ユウト ハイ！

シオン 大丈夫？

ユウト 痛い……。あ、大丈夫です。

シオン (ユウトに手を差し出す)

ユウト あ、すみません(手を取ってシオンに気づく。うわあー!!(慌てて立ち去る))

ユウト、退場

シオン、首をかしげ部室に入る。

アヤネ、ユキに連れられて部室に向かってくる。

ユキ 大丈夫だって。

アヤネ いや、でも……。

ユキ ちゃんと丁寧に教えるし。

アヤネ 私、塾あるし……。

ユキ すぐに吹けるようになるよ！

シオン (ナツキ・ミヤコに) 新入生？

ナツキ・ミヤコ はい！ (ナツキ、ミヤコを叩く)

ミヤコ 痛っ。

アヤネ でも私、音符なんてオタマジャクシにしか見えないし。

ユウト登場。

シオン (アヤネの方を振り返って) いいんじゃない？

アヤネ いいんですか？

シオン いいよ。(部室奥に立ち去る)

ケイコ、登場。

アヤネ はあ。

ユキ ありがとうございます！ (ナツキに) アイス。(アヤネに) こっちこっち。

ナツキ おう (アイスを取りに行く)

ユウト部室の前に戻ってくる。

ケイコ、部室前に登場。部室内では、ナツキがアイスを配る。

ケイコ ユウト？

ユウト おおう！

ケイコ あんた、そこで何やっちゃん？ 入ってくれる気になったんだ！

ユウト はあ？ なんで姉ちゃんと同じ部なんか？

ケイコ じゃ、なんでここにおるん？

ユウト いや、あのー、今日鍵忘れちゃって。

ケイコ おばあちゃんおるじやろ。

ユウト 今日あれ、あの、そう！ 料理教室じゃん。

ケイコ そっか、今日は火曜か。はい。(ユウトに鍵を渡す)

ケイコ、部室に入る。ユウト、その場に残り、部室内の様子を探る。

ケイコ (ナツキ、ユキに) お疲れ。

ユキ こんにちは。

ナツキ (ケイコに駆け寄って) ケイコ先輩ー。

ケイコ (ミヤコ、アヤネに気づき) 新入部員？ (二人に近づき) 部長の桐島です。

一緒にがんばろうね！

ミヤコ はい！

ナツキ ねー。(アヤネ叩く)

アヤネ ごはあ

ケイコ (二人の持つアイスに気づき) どうしたん、アイス。

ユキ エビセンからの差し入れです

ナツキ 新生に餌付けしろって。

ミヤコ 蛭谷先生！

ミヤコ 餌付け？

ユキ ケイコ先輩もどうですか？

ケイコ いらん。

ナツキ どうして〜？

ケイコ 嫌い。

ユキ じゃあ、しまってください。(アイスの箱を持って部室の奥に退場)

ケイコ ごめんね。

アキラ、シオンとともに奥の練習室から出てくる。

アキラ じゃあな、シオン、次は再来週の火曜日？

シオン ええ。

ケイコ 何なん？ 今日も出られんのん？

シオン 合同練習が入ったの。

ケイコ 火曜と日曜は絶対部活に出れるって言ったんはシオンじゃろ？

アキラ エビセンは  
ケイコ は？  
アキラ いいって。  
ケイコ 新入生の勧誘、どうするん？  
シオン (アキラを見て) よろしく。  
ケイコ は？  
アキラ おうっ！ (ナツキ、ユキに) 頑張るよな！  
ナツキ・ユキ ええっ？ もう無理ですっ。  
アキラ (独特のポーズで) 早々無理とは言っまじ！  
ケイコ やることはさ、ちゃんとやろうよ。  
シオン わかってるよ。(部室を出る)  
アキラ (ケイコを追って) 無理言って来てもらってるわけだし。ケイコ〜！  
ユキ シオン先輩入ってから、ケイコ先輩変わった？

ユウトが部室を出てきたシオンに話しかける。

ユウト シオン様あああ。……さまっ、じゃなくて、先輩。  
シオン はい？  
ユウト あの僕、中学の時、トランプでバレーした……。  
シオン は？ トランプでバレー？  
ユウト じゃなくて、先輩の愛のサーブを顔面に受けた……。  
シオン ああ。大丈夫だった？ トランプで。  
ユウト はい。  
シオン ……トランプで？ もしかして入部？  
ユウト え？ いや、そうじゃなくて……。  
シオン いいんじゃない？  
ユウト (シオンをうっとり見つめて) いいですよね。  
シオン (ユウトを連れて部室に戻り) アキラ。  
アキラ あれっ、時間大丈夫？  
シオン この子、トランプで。  
アキラ すごい！ さすがシオン。  
ユウト ちよっと。  
シオン (ユウトの肩に手を置き) あとはよろしく。じゃ。(立ち去る)

照明 部室アウト、ピンスポ二台 (#15) イン  
その瞬間、一同、静止。

#4 (妄想シーン①)

シオン (ユウト) ユウト、ユウト、ユウト！  
ユウト シオン様！

シオン (ユウト) 何やってたのよ、遅いじゃない！ 私はあなたのこと、一度も忘れ  
たりなんかしてない。さあ、私のこの胸に飛び込んでいらっしやい。

ユウト はい！ むふほっ (シオンの胸に飛び込む) ああああ

シオン (ユウト) (ユウトをぎゅっと抱きしめる) さあ、飛び立つのよ、あの  
楽園へ！

ユウト、シオンの手を取り「翼をください」を歌う。

照明妄想イン (地明かり#15、単サス (踊り場、廊下))  
途中で、シオンとアキラが入れ替わる。

#5 (部室シーン①に戻る)

ユウト (手をつないでいるのがアキラだと気づいて) おええええ！

照明妄想アウト 部室イン

アキラ 名前は？

ユウト 桐島ユウトです。

アキラ (ミヤコとアヤネの方を向き) 松川ミヤコ、杉山アヤネ。クラリネットでいっ  
か。アキラです。(部室奥に退場)

アヤネ あ、でも……。

ミヤコ 変わった人ですね

ユウト あの、シオン先輩どうして帰っちゃったんですか

ユキ バレーの練習。国体選手なんよ。

ミヤコ え、バレー部なんてありましたっけ？

ユキ 去年の秋から休部状態。部員辞めちゃって。

ミヤコ へえ。

ナツキ でもシオン先輩は、国体選抜でアタックナンバーワンなの！

ユウト (夢見るように) アタックナンバーワン！

ユキ 音楽の時間にエビセンが大抜擢。練習に来るのはたったの週二回なんだけど、  
その二回で完璧にやっちゃうんだよね。

ユウト え……週二回？ 辞めます。僕やっぱり、入部しません。

アヤネ 私も！（鞆を持って立ち上がる）。

ナツキ ちょっと、縞島君。

ユウト 縞島です。

ナツキ あんたが辞めるなんて言い出すから、あの子まで辞めるって言い出したでしょ、浦島君。

ユウト 僕、太郎じゃないです。（ナツキに腕を羽交い締めになされ）あ！

ナツキ とにかく、男に二言はなしよ。（ユウトを強く叩く）

ユキ、アヤネを元いた場所に戻し、鞆を置く。

ユキ、アイスを取りに退場。アイスの箱を持って、再登場。

ユキ （ユウトに近寄りながら）餌付け、餌付け。

ユウト でも、本当、マジで無理なんですよ。うち、両親いないんで。なるべくばあちゃんに負担かけたくないんですよ。

ナツキ あ、ごめん。……じゃあ、ご飯も自分で作っちゃうんじゃない？ あ、おばあちゃん？

ユキ、ユウトにアイスを渡す。アキラ、ミヤコとアヤネにクラリネットを渡す。

ユウト （アイスを食べながら）はい、朝練ないときは姉貴ですけど。

ユキ （ユウトにアイスを渡しながら）朝練？ キリシマユウト？……もしかして、ケイコ先輩の弟？

アキラ、ユキたちの会話に耳を傾ける。

ユウト あ、まあ……

ナツキ ええっ、全然似ちよらん。

ユキ 知らなかった。

ケイコ登場。ナツキたちの会話を聞いている。

ユキ ケイコ先輩、お父さんもお母さんもおらんのに、あんなに頑張っちゃってんじゃ。ケイコ やめて！

その瞬間、一同、フリーズ。\*ケイコだけが動き始めることで、次のシーンに移行。



#6 (家シーン①)

ケイコ (静止するユウトを突き飛ばし)……ちよっと、ユウト！ あんたマジありえん！

ユウト え？ 何で？ 成り行きで入部したけえ？

照明 下(地明かり#W1 CL#W1) ブルー暗転(地明かり#72 パネル当て)イン

ケイコ 何でうちのことをみんなに語って聞かせるん。

ユウト そんなことしたらんし。

ケイコ あんた、みんなに「可哀想」って言ってもらいたいん？

ユウト いや、そんなわけではないやん。

ケイコ (ユウトを睨んで)私の努力を無にせんで！

ユウト 努力？ 努力って何？

チヨ ご飯できたよ。

照明追加 家(地明かり2・3#W CL2・3#W)イン

ケイコ 辞書引け、ばーか。

ユウト 馬鹿だもーん。

チヨ ほらご飯できたって。

照明 下アウト

ケイコ ごめんね、おばあちゃん。

ユウト はーい。クサッ！ 何これ、加齢臭？

チヨ カレーの匂いはせんじやろう。納豆釜飯なんじゃけえ。

ユウト ありえんやろ。

チヨ そんな固定観念に縛られちよったら大きな男にはなれんよ。

ユウト ええっっちゃ。美味しいものが食べれるなら等身大の僕で。(歌舞伎のように見得を切って)特別おいしくなくてもええ、普通のものが食べてえ(飛び六方)。

チヨ よっ、ホラ吹き屋！

ユウト いやいや、ペット吹きですから。

ケイコ 馬鹿なことやっちゃらんで手伝いいや。

ユウト はいはい。

チヨ ユウちゃん、高校はどう？

ユウト なんかねえ……また成り行きでトランプット吹くことになったんよ。

チヨ ラッパ？

ケイコ そんな中途半端な気持ちで入らんでよ。

ユウト じゃあ辞める？

チヨ ラッパかね？

ケイコ そんないい加減なこと許されると思っちゃよん？

ユウト ええんじやないん？

ケイコ ええわけないじやろう！ みんなが困るんよ！

チヨ ラッパかねっちゃ！

ケイコ 私らこのために三年間頑張ってきたきちよんじやけ。

チヨ ラッパじやろ？

ケイコ ラッパよ、ばあちゃん

チヨ・ケイコ うん

ユウト でも僕は週二回のためだけに入部したんじやけ。

ケイコ 何なん、週二回って。まさかシオン！ やめちよき、あんな奴！

チヨ シオンちゃん？ 小学校のころ、よう遊びに来ちよった子？

ケイコ そんなに来ちよらん。

ユウト なんて覚えとん。

チヨ もしかしてユウちゃん、あのシオンちゃんが好きなん？

ケイコ は？

ユウト (話をごまかそうとして) いやいやいや、合奏から脱走して妄想が疾走するけ

え全く葛藤なんよ！

ケイコ はあ？

ユウト うわ、「トワフフラ」始まっちゃようじゃん！

ユウト、ラジオをつける。

音楽(学園天国) C.I.

ピンマイクC.I.

#7 (DJシーン②)

照明追加 DJイン

DJ 「マミさん大事件です！ ついに僕の女神に触れてしまいました！」

ユウト (DJのそばに駆け寄り) 僕のだ！

照明追加 単サス#W(踊り場)イン

DJ えー触っちゃったの？

ユウト ニュ！

照明追加 ブルー暗転 DJイン

DJ 「ふくよかな胸元、形のいいふくらはぎ、涼しげな目もと。あの落ち着き、あの品位、あの寡黙……彼女が女神に違いありません。おお、女神よ。僕を灼熱地獄から解き放ち、自由の園へと導きたまえ！」 それでこの曲ですか？

ユウト はい！(学園天国、女神のフレーズを歌う)

照明 (ユウトが歌い始めたら) 単サス#W(踊り場)アウト

ユウト歌い終わったら、音楽(学園天国)C.O.  
ピンマイクC.O.

(歌い終わったら) 照明 部屋イン

(ユウトがはけたら) 照明追加 地明かり下 単サス#W(踊り場、廊下)

## #8(部屋シーン②)

部屋でユキがアヤネに教えている。二人とも頑張っているが、アヤネはうまく吹けない。

アキラ でも、今が大切な時なんちゃ。

ナツキ アキラ先輩いっつも大切、大切って言いますが、大切じゃないときなんてあるんですか？

アキラ 今は特に大切なときなんちゃ。勝って一緒に上の大会に行きたいじゃん！ 頑張ろ！

ナツキ またケイコ先輩と同じこと言っちゃよー。

アキラ ふふ。まあね。

ナツキ もしかしてアキラ先輩、ケイコ先輩のこと好きなんですか？

ケイコ、部室の奥より登場。

アキラ えーいやいや！ 違う違う！ ありえないって、あんなうざい女。(ケイコに  
気付き、動転する) うわあっ！ ケイコ！ はい、みんな稽古、稽古！

ケイコ アキラ。今日、シオン来る日よね？

アキラ シオン？ シオンか。任せろ。

ケイコ 練習室空けて待つちよんじゃけど。私だって練習したいのに。

アキラ (焦って) あ、漢文の課外に出てから来るって言いいよったかなあ。

ケイコ はあ？

ナツキ え？ 大会が終わるまでは課外、禁止じゃないんですか？

アキラ シオンは筑波目指しちよるけ、課外出とかんとまずいんちゃ。

ケイコ 私、聞いちよらんけど。

アキラ あー、言っちよらんかったけ？

シオン登場。

シオン 練習室、空いてる？

アキラ (味方を得たかのように) シオン！

ケイコ ちよっとシオン。課外って何？

シオン 漢文だけど。

ケイコ そんなこと聞いちよんじゃないじゃろ。シオンは週二日しか来んのに。

シオン 漢文、火曜日しかないから。

ケイコ みんな、出たいの我慢して、練習しちよんじゃけえ。

シオン へえ。我慢しないでいいんじゃない？ (部室奥に退場しようとする)

アキラ 今日6時から合わせるから。

シオン OK。

アキラ よろしく。

ケイコ シオン。

シオン 何？

ケイコ 私、ティンパニだけは絶対譲らんけ。

シオン いいんじゃない？

シオン、舞台奥に退場。

ケイコ (しばらく腕組みをし、シオンの立ち去った方向を見つめた後) ちょっとユキ。  
ユキ はい。

ケイコ あの子どう？

ユキ アヤネちゃん、ですか？ あの……。

アキラ まだ、音がねえ。

ケイコ (アヤネにも聞こえる大きな声で) まだ音も出とらんのか？

アキラ まあ、向き、不向きもあるかもしれないしさ。

ナツキ 絶対向いてません。

ユキ 楽器、変えた方がいいと思います。

ケイコ もう、諦めるん？

ユキ いやそうじゃなくて、アンブシャーが……

ケイコ (熱くユキの腕を取って) ユキ、パートリーダーとしての自覚、足りんくない？

今頑張らんとどうするん？

アキラ うん、もうちょっと頑張ってみようよ！ ユキならきくと……

ケイコ (苛立って) アキラ、トロンボーンはどう？

アキラ は、はい、今行きます。

アキラ、ケイコ、部室奥に退場。

ユキ これ以上どうすればいいん？

ナツキ あたんないで欲しいよね。

ユキ、アヤネに近づく。

ユキ アヤネちゃん、クラリネット、難しいよね。

アヤネ すみません……。

ナツキ すみませんじゃないっちゃ。とりあえず吹いて。

アヤネ はい。

ユキ もう、ナツキ。

アヤネ、クラリネットを吹く。が、神経に障る音が出る。

ユキ 背筋伸ばしてね。

ユウトがマウスピースを吹きながら、部室に入ってくる。

ナツキ よっ、屋久島！

ユウト 桐島です。

ナツキ そこスタツカート。

ユウト あ、そっか。

ナツキ、ユウトとじゃれながら、トランペットの練習をする。

ユキ (アヤネに) 力抜いて。背筋のぼして。(ユウト、ナツキの楽しそうな様子に耐えかねて) ねえちよつと!

ナツキ、ユウト、顔を見合わせる。アヤネ、クラリネットを吹き続ける。

ユキ (苛立ちが次第に増して) 腹式使ってね。背筋を伸ばして。力入っちゃようよ! ベル上がりすぎ、もういい加減にしてよ、入部して何週間経っちゃようと思っちゃよん? アヤネちゃんだけなんよ、音出んの。

アヤネ 私やっぱり辞めた方が……。

ナツキ (ユキを引っ張って、部室角に行き) やばいっちゃ。辞めさせたらもつと怒られるよ(叩く)

ユキ (ナツキに唾みついて) 痛い!

ナツキ ごめん。

ユキ じゃあ、どうしたらええん? 課題曲テストあるのに……

ナツキ じゃあ、とりあえず、相談に行かん? テストの時、分かるよりマシじゃん?

ユキ ……うん。

ナツキ 私たち、ちょっとエビセンのとこ、行ってくるけえ。

ユキ ちゃんと練習しちよつてよ。

ナツキ ミヤコちゃん、頼んだよ。

ミヤコ はい。

ナツキ、ユキ、部室奥に退場。

ミヤコ 可哀そうよね。

ユウト (アヤネに) 焦ることないっちゃ。少し吹けるようになったらすぐやけ!

ミヤコ でも、ユキ先輩があんなに怒るなんて。ねえ?

アヤネ ……もう、ヤダ。辞めたい。

ミヤコ ああ、辞めないで、私もおるし、一緒にがんばろう! ね。

ユウトがKANの「愛は勝つ」を吹く。見事な演奏。

ユウト 心配ないっちゃ。きっと吹けるよ。頑張っちゃよるんじゃけえ。

シオンが部屋奥から登場。「愛は勝つ」を歌う。

シオン 今の誰？

ユウト 僕です！

シオン いいんじゃない？

ユウト いいですよね！ 帰っちゃうんですか。

シオン ちよっとね。

ユウト え〜？

シオン、部屋から出てゆく。

アヤネ 桐島君、今の曲聞いたことある。

ミヤコ 「愛は勝つ」よね。誰の曲だっけ？

ユウト KANだよ。

ミヤコ 噛んでないよ

ユウト いや、KANだよ

ミヤコ じゃけえ噛んじょらんっちゃ！

照明 部屋アウト

地明かり下 単サス#W (踊り場、廊下) ブルー暗転イン

コロス登場。場面転換をする。

ミヤコ あ・い・は・か・つ！ ほら、ちゃんと言えちよるじゃん。

ユウト KANって人が歌ってんの！ ケーエーエヌで、KAN！

ミヤコ やだあ！（ユウトに肘鉄を食らわせる）

照明 家追加

(ユウトが階段降りたら) 照明 地明かり下 単サス#W (踊り場、廊下) アウト

一同、静止。

#9 (家シーン②)

チヨ、ケイコが配膳をしている。

ケイコ ユウト、御飯だって言いよるじゃろ？  
ユウト (ユウト、静止をといて) 今日のご飯なに？  
チヨ ジャーん！ ばあちゃん特製グラサン！  
ユウト グラサン……あ、グラタン？ よっしジャー！ ばあちゃん、やれば出来るじゃ  
ん！  
チヨ 美味しそうじゃろ？

ユウト、異様な臭いに気づき、グラタンをつつく。

ユウト ちょっと、なんか入っちゃる！  
チヨ ピンポン！ イワシとサバのグラサン。  
ユウト グラタン。何で魚をグラタンでカモフラージュしようとしたん！  
ケイコ 青魚は頭にええんよ。  
チヨ そういね。  
ケイコ ユウトにはぴったりじゃん。  
ユウト・ケイコ ふん。  
チヨ 食べてみんさい。  
ユウト (一口含んで吐き出す) ぶっ。  
ケイコ ちょっと！  
ユウト ばあちゃん、もう変な料理 挑戦せんで！ 野菜ばっかの精進料理でええけ！  
チヨ あんたら、成長期じゃえね、良質のタンパク質とらんと。  
ケイコ ありがとう、おばあちゃん。いろいろ考えてくれて。  
ユウト 良質のタンパク質なら、肉にしてん。  
チヨ 肉は……良くないけえ。  
ユウト もう、母さん、おらんのんじゃけえ。  
チヨ ……そういね。  
ケイコ おばあちゃん、あたしは好きだよ！ この料理。  
ユウト 次は、アジの塩焼きがええな。  
ケイコ ユウト。(ユウトを睨む)  
ユウト はい、もう言いません。  
チヨ ケイちゃん、学校はどう？  
ケイコ 今度、課題曲テストがあるんだ。私、ティンパニやりたいんじゃけど、  
チヨ 天バに？  
ユウト ティンパニ。あの、大きな井みたいな太鼓。  
ケイコ どうかなあ？  
チヨ どんぶり。



ケイコ ま、ずっとやってきちようけえ、自信はあるんじやけどね。

ユウト でもね、今日シオン先輩の練習こっそり覗いたんやけど、マジすこかったんよ。

こうさ、ロールをどとどとどとどとどとどとんってキメて。マジ姉ちゃんの比じゃない  
って感じ。姉ちゃんやバイかもねえ。べ。(舌を出す)

ケイコ (ユウトを覗みつける)

チヨ 大丈夫、大丈夫。ケイちゃんはお母さんに似て頑張り屋さんなんじやけえ。

ユウト 熱苦しいけどねえ。

チヨ 一枚、脱ぎいね。

ユウト は？ また「トワフラ」始まっちようじゃん！

ユウト、ラジオをつける。

音楽 (トワフラのイントロ) C. I.

即座に、ケイコ、ラジオを消す。

音楽 (トワフラのイントロ) C. O.

ユウト 何するん。

ケイコ あんたの無神経さ、大嫌い！

ユウト なん

ピンマイク C. I.

ユウト 八つ当たりしちよん。(ラジオをつける)

音楽 (トワフラのイントロ) C. I.

#10 (DJシーン③)

照明 DJ追加

DJ DJマミがお送りする「トワイライトフライト」。続いております。

音楽 (トワフラのイントロ) F. O.

DJ ラジオネーム「女神になりたいSA」さんからかな。「マミさんこんばんは」

ユウト SAってサービスエリアかつーの。

チヨ、ユウトの意味がわかって笑う。

DJ 「今日ある人を好きになっちゃいました。その人は、トランペットを吹いています。」

ユウト おっ？

チヨ ラッパ？

ユウト (御飯をふりかけで食べながら) うん。

DJ 「彼の演奏に心を奪われちゃいました。その曲をリクエストします。」「女神になりたいSA」さんの熱い思いにお応えしちゃいましょう。KANで、「愛は勝つ」

愛は勝つがC.I.

ユウト ぱああああああああああ(興奮して、吹き出す)

ケイコ 何なん、どうしたん！

ユウト キタコレ、きたんじゃね？(階段を上る)

照明追加 地明かり下 単サス#W(踊り場)

ケイコ ちょっとユウト！ あんたこのグラタンどうするん！

照明 家アウト

ブルー暗転イン

ユウト 「女神になりたいSA」まさか！

DJ横山台(五尺) アキラ、登場！

照明 ピンスポ#Wイン

アキラ 桜野アッキーラ！

ユウト ちがあう！ シオン・天谷。(感激して) ああっ！

アキラを突き飛ばしてシオンが登場。

DJ さあ、今日はそんな「女神になりたいSA」さんのためにも、このコーナー。

DJマミの、恋愛特別講座・らぶずっきゅん！

照明 ピンスポ#15イン ピンスポ#Wアウト #15に色変更

音楽(愛は勝つ) C. O.

音楽 C. I.

ユウト いいねえ!

DJ あなたは今、海にいますとしましょう。夕日に照らされた砂浜で、あなたを勇気を出して告白します。それじゃ、よいアクション。

#11 (妄想シーン②)

シオン おおし、ユウト、受けなさい。私の愛を!

照明 DJアウト

照明追加 地明かり2 地明かり#15 ピンスポ#15二本目追加

音楽(アタックナンバーワン) C. I.

ユウト はい、お願いします!

DJ、棒の先についたボールを二人の間で行き来させる。

シオン いくわよ! はい!(スパイクを打つ)

ユウト ひゃん! もう一回お願いします。

ユウト、山台下りる。

シオン はい!(スパイクを打つ)

ユウト そこ! あ、こっち。ああーっ! もっとおろし!

照明 花道#15

シオン はいっ!

ユウト (取れずに倒れる) ああ!(転がってきたボールが頭に当たり、泣く) だけど涙が出ちゃう……男の子だもん!

シオン いいんじゃない?

DJ あ、そうそう。チョコなんかプレゼントするのもいいんじゃない？ 甘い物が苦手でも、チョコレートなら大丈夫

照明 CL (DJ) イン。ピンスポ一台アウト

DJ って男の子も多いからね。

シオン (大きなハート形のチョコを手渡し) ユウト、ご褒美よ。私の愛。

ユウト (シオンに飛びつく) シオン様あ！

ユウト、シオンに凭もたれた不自然な姿勢で静止。さっとシオンのみ退場。

#12 (DJシーン③に戻る)

DJ どんなに不器用でも、どんなに格好が悪くなくても、大丈夫。きっと、あなたの思いは伝わるはず。頑張れ！

ピンマイクC.O.

ユウト (ガッツポーズ) よっしゃー！ 僕も頑張るぞー！

照明 部屋イン。ピンスポアウト

一同、静止。

#13 (部屋シーン③)

アヤネが部屋にいる。

アヤネ ねえ。

ユウト (静止を解いて) ん？

アヤネ どうだった？

ユウト 合格かなあ。(うまい棒を出して) 『おお、桐島！ なかなかうまい棒』ってこれくれたけえ。

アヤネ おめでと！

照明追加 地明かり下 単サス#W (踊り場、廊下)

アヤネ、お菓子の入ったタッパーを取り出す。  
ミヤコが部室奥から登場。

ユウト (中身をゴキブリと見間違っって) うわああああ、ちよ、ちよ、何それえ！

ミヤコ (駆け寄り) なになに？

アヤネ (ミヤコに) いたんだ。

ミヤコ やっほー！

アヤネ これ、アマンドシヨコラって言うんだけど。

ミヤコ お菓子？

ユウト ゴキブリかと思ったやん。

ユウト、一つつって食べる。

ケイコとアキラが部室前に現れる。

アキラ 任せとけ！ スカーフ二十七枚。注文しとくぜ！

ケイコ もう注文した。

アキラ (ずっこけて) うそーん (ユウト達を見て) おっ、なに、なに、頂こうかな。

アヤネ どうぞ！

ミヤコ こんにちは！

ケイコ 部活中に何やっちゃん。

アヤネ ケイコ先輩も、どうですか？

ケイコ アヤネちゃん。今日がどんな日か、分かっちゃん？ みんな今日のテストのために、必死で頑張っちゃんよ。お菓子なんか作って騒いでてええと思っちゃん？ 一番練習が必要なのはあなたじゃろ！

アヤネ すいません。あっ！

アヤネ、焦って片づけようとして、アマンドシヨコラをばらまいてしまっ。

ケイコ (ばらまかれたお菓子を見て) 信じらんない。

ユキ、舞台奥から登場。

ユキ アヤネちゃん、次だっ。 (退場)

アヤネ (お菓子をかき集めながら) はい、でも……。

ケイコ 行くっ！

ミヤコ 私がやっどくけ。

アヤネ ごめん！（クラリネットを忘れて、舞台奥に退場しようとする）  
アキラ しばし、待てい！ 楽器は吹部の命！（クラリネットを剣のように持ち、決  
めポーズ）

ケイコ 楽器で遊ばんで！

アキラ はいっ！ ふ。（クラリネットを渡す）

アヤネ （クラリネットを受け取りながら）すみません。（退場）

アキラ あ！ 参加申し込み、忘れちゃった。

ケイコ やった！

アキラ ごめくん。

ケイコ、部室奥に退場。アキラ、ケイコを追って退場。

ユウト、ミヤコ、アマンドシヨコラを拾う。

ミヤコ あー、緊張したー。もったいなかったね、美味しかったのに。

ユウト ごめんね、うちの姉貴が。

ミヤコ 桐島くんが謝ることじゃなっちゃ。

ユウト アヤネちゃんのお菓子、もっと食べたかったな。

ミヤコ え？ ゴキブリって言いいよったじゃん？

ユウト でもおいしかったやん。

ミヤコ ……あのさ、桐島君って好きな人おる？

ユウト はあ？ 何いきなり！ おるわけないやん。

ミヤコ ほらあ、赤くなったあ。おるんやろ

ユウト おらんって！

ミヤコ ねえ、どんな感じの人か教えてよ。もしかして、あ・た・し？

ユウト は？

ミヤコ んな訳ないかっ！（爆笑してごまかす）

シオンが部室奥から登場。

ミヤコ （シオンに気付いて）シオン先輩！

ユウト （自分の意中の人を当てられたと誤解し焦って）何言ってるの、お前！

シオン （ミヤコに）なに？

ユウト （シオンに気付いて）シオン先輩、どうでした？

シオン 合格。（エビセンにもらったチョコを差し出して見せる）

ミヤコ わー！

ユウト （自分にチョコをプレゼントされたと誤解して）えっ、チョコ？ いいんです

か？（チョコを引き取る）

シオン あ、まあ……。

ミヤコ （二人の間に割って入ってユウトに）音楽ってやっぱりセンスなんかね。

ユウト （ミヤコを押しつけて、シオンに）中学のときから集中力すごかったですよね。

シオン まあね。

ユウト 僕ずっと見てましたから。

シオン で、君達は？

ユウト 合格しました！

ミヤコ 私は今からです。

シオン そう、じゃ頑張つて。

ミヤコ・ユウト はいっ。（ユウトが返事をしたことに驚いて）え？

アヤネ、部室奥から、肩を落として登場。

ミヤコ、シオン、怪訝な顔でユウトを見る。シオン立ち去る。ユウト、シオンを見送る。

ユウト チョコありがとうございました！

シオン （振り返って微笑む）

ユウト、シオンの微笑みに撃ち抜かれて悶える。

ミヤコ すごくいいよね。いくら練習してもできない子もいるのにな……。。

ミヤコ アヤネちゃん。どうだった？

アヤネ ……。

ナツキとユキ、部室奥から登場。

ユキ ちょっと、アヤネちゃん。

アヤネ はい。

ユキ 何やっちゃよん？

アヤネ 少し緊張しちゃいました。

ユキ （溜息）

ナツキ アヤネちゃん、もう楽器変えたら？ じゃあね。

アキラが部室に駆け込んでくる。

アキラ ちよっと待ってっちゃ！ それじゃ、ダメじゃろ。(決めポーズ) ミヤコ、次だぜ。

ミヤコ あ、はい。

ミヤコ、課題曲テストを受けに部室奥に退場。

アキラ ユキ。ちゃんと教えてあげんにや。

ナツキ ユキはちゃんと教えてましたよ。

ユキ だから、楽器変えたほうがいいって言ったんです。

ナツキ ケイコ先輩に言ってください。部活の空気めちやくちや悪くて、やる気にならないんですけど。

ユキ もう私、一年の指導なんてできません。パートリーダーも無理です。部活も辞めさせてもらいます。

アヤネ泣き出す。

アキラ 何言ってるんだよ。早々無理とは言わないで！(決めポーズ)

ケイコ部室奥から登場。

ユキ (アキラのポーズをとった手を振り払って) 無理なものは、無理なんです！辞めさせてください。

アヤネ 私、辞めます。私がおるけえ、ユキ先輩が辞めなくなるんじゃけ……。

ケイコ (アヤネに) 辞めたかったら、辞めて。(ユキに) やる気のない人におってもらう必要はないけ。

アキラ ケイコ。

ユキ、号泣。

ケイコ それとも、私が辞めようか？(退場)

ユウト 姉ちゃん！



ミヤコ、部室の奥から駆け込む。

ミヤコ　じゃーん！　ティンパニ、シオン先輩に決まったって……。

一同、騒然。

アキラ　シオン？

ユウト　姉ちゃんじゃないん？

アキラ　ケイコ……。

ユウト　あの……すみません。姉貴、ティンパニやりたいていって言いよったけえ……。あんな人やけえ、素直に言えんし。みんなが辞めるとか言ったら絶対困ると思うんです。

アキラ　そうだよ。ケイコ、ああ見えて……。

ユウト　僕、すごく嫌なんですよ。中学のときから、部活でもめると必ず誰かが辞めるとて言い出して。

ナツキ　うん、黒霧島の言うとおりにっちゃ。

ユウト　黒じゃないですけど。

ナツキ　ユキもアヤネちゃんも、やめえよ。

アヤネ、ユキ、激しく泣き出す。

ユキ　ひどい！　辞めるわよ。辞めればええんじやろ！

ナツキ　（焦って、ユキの背中をバンバン叩きながら）ああいや、そうじゃなくて、「辞めるって言うのをやめて」ってこと。

ユキ　痛い！　もう。

アキラ　ややこしいっちゃ（ナツキの背中を叩く）。

ナツキ　（アキラに）痛い！

アキラ　ごめん。

アヤネ、笑い出す。

ナツキ　アヤネちゃん？

アヤネ　すみません。

一同、つられて笑い出す。

ユウト　そうですよ！　ユキ先輩も頑張るとるし、アヤネちゃんも、ね。根性あるけえ、

次の試験は絶対パスできるっちゃ。

アヤネ (笑みを浮かべてガッツポーズするアヤネ)

ユキ そうだよね。昨日の最後は、ちゃんと吹けちよったもんね。

アヤネ 先輩、すみません。私、もっと練習します。もっと練習するから、教えてください。

照明 ブルー暗転イン

音楽 (ジユピター) C. I.

音楽 (ジユピター) F. O.

ライトアウト

ユキ・ナツキ・アヤネ以外はクロスになって場面転換をする。

ユキ・ナツキ・アヤネはすぐに退場。

#14 (回想シーン②)

ケイコが山台中央階段(四尺)で泣いている

照明 単サス#W(踊り場、廊下)イン

山台奥から子供ユウト登場。

ユウト 待ってよ、ねえちゃん！ ああ！(転ぶ)何怒っちゃん？

ケイコ アイス食べんけえよ！

ユウト もう！なんで？なんでアイス？

照明追加 地明かり下 単サス(少年)

ユウト、下手前に移動。

ランドセルを背負った子どもたちが登場。

子ども1 ケイちゃんのお母さんって癌なんて。

子ども2 癌ってなあに？

子ども1 死んじやう病気。髪の毛も抜けるんてよ。

子ども2 じゃけえいつも帽子なんじゃー？

シオン登場。

子ども1 あ、シオンちゃん！

子ども2 シオンちゃん知っちゃる？ ケイちゃんのお母さんって癌なんて。

子ども1 死んじゃう病気なんよ。可哀相なんよねー。

子ども2 ねー。

シオン いいじゃん、そんなの。可哀そうじゃん。

ケイコ 可哀相？

子ども2 えー、でもシオンちゃん……。

子ども1 ばいばーい。

ケイコ 可哀相？

子ども1 (子ども2と去りながら) 本当に言いよったんよ。癌は死ぬんじやーって。

子ども2 うちのお母さん、癌じゃなくて良かった。

子ども1 じゃろー？

子ども1・2退場。

シオン ケイちゃんも、帰ろ？

ケイコ ええの。

シオン なんで？

ケイコ 流れ星探すんよ。

シオン 流れ星？

ケイコ お母さんの病気が治りますようにってお願いするんよ。

シオン (爆笑) 流れ星は治してくれないよ、だって宇宙のごみだもん。病気はお医者さんにしか治せないんだよ。

ケイコ ……。

シオン 帰ろう？

ケイコ ……。

シオン じゃあね。

シオン山台(一間)に移動。

照明 地明かり下 単サス(踊り場、廊下)アウト 入れ替わりで単サス(ケイコ)イン

ケイコ 治るもん、

音楽(ジューピター)C. I.

ケイコ 絶対治るもん。

照明 SS#35(リフレイン)イン

シオンと子ども達三人でぐるぐると回る、

シオン 流れ星は治してくれないよ。だって宇宙のごみだもん。

母 ユウちゃん、一口だけ頂戴

ユウト こんなアイス、もういらん

照明 単サス(少年)アウト

子ども1癌は死ぬんじやって

子ども2うちのお母さん癌じゃなくて良かった

シオン 可哀想じゃん

照明 SS#35(リフレイン)アウト

その中にユウトと母の声を交じって聞こえてくる。

「こんなアイス、もういらん」

「ユウちゃん、一口だけちょうだい」

音楽(ジューピター)F. O.

#15(家シーン)③

ユウト上手より登場。

照明追加 地明かり2BL#W上 CL#W3

ユウト 姉ちゃん、大丈夫？ なんで、エビセンに言わんかったん？ テインパニやり

たいって。きつとやらせてくれたと思うよ。

照明追加 家

ケイコ そんなこと……。

ユウト あ、でも多分エビセンは、決めのシンバルを姉ちゃんにやってもらいたかったんよ。……もー、めげない、めげない。シオン先輩、なんでも出来ちゃうから仕方ないっちゃ。

チヨ、登場。ケイコ舞台奥に退場。

チヨ あらユウちゃん、帰ってちよったん？ ばあちゃん、先にお風呂もろうたけど……ごはんにする？

ユウト ごはんにする。

チヨ じゃあケイちゃんも呼んで。

ユウト (舞台奥に向かって) 姉ちゃん、ばあちゃんがご飯って。今日、なに？

チヨ メンチカツ！

ユウト ぶえー！！(倒れる) え？ メンチカツ？ 何入れたん？

チヨ えっと、お肉と……。

ユウト 肉？ ……魚肉とか、畑の肉とか言わんよね。

チヨ 言わんよ。

ユウト アヤシイ。メンチカツは？

チヨ あの、あれ、あれの前のあれ……。

ケイコ、舞台奥から登場。

ユウト あ、姉ちゃん、今日普通にメンチカツって。ありえんくない？

ケイコ 余計なこといっちゃらんで、配膳手伝いいよ。

ユウト ……悲劇のヒロインですか。(カウンター上に並べられたメンチカツを見て)

何これ

照明 家以外アウト

チヨ メンチカツ！

ユウト 衣と中身がバラバラじゃん。

チヨ そうなんよねえ。爆発したんよ。何がけんじゃろうねえ。

ユウト 何入れたって言った？ 欲張って入れ過ぎちゃったんじやないん。

チヨ お母さんが作っちゃったんと同じ。椎茸じゃろ、ピーマン、キャベツに……

ごぼうに人参、小松菜、たまねぎ、はなっこりー！

ユウト えっ、そんなに入れるん？ ありえんくない？

チヨ お母さん、入れちよったよ。ユウちゃん、野菜嫌いじゃったけえ。

ユウト ええっ、嘘だあ。お母さんのメンチカツは、カリっとして美味しかったもん。  
チヨ お母さん、頑張っちゃった。なのに、ばあちゃん……。

一同、静止。ユウトキッチンの陰に隠れる

#16 (回想シーン③)

母、缶ビールを飲みながら山台(二間高)に登場。

照明追加 2BL#W下 単サス(DJ、踊り場) CL(DJ)

一同、母の言葉と同時に静止を解く。

母 ぷはっ！ 生き返るっ！ 今日も一日頑張りましたっ。

母、階段を下りる

照明 家以外アウト

チヨ あんた、帰って来ていきなりビールってどうなん？

母 仕事帰りの一本が、私のエネルギー源なの。

チヨ 母親がそれでええんかね？

ケイコ お母さん、お母さん、ケイコね、六の段言えるようになったんよ。

母 おお！ さっすが、母さんの子！

ケイコ 今日の晩ご飯、なあに？

母 なんにする？

ケイコ うーんとね、えーっとね、メンチカツ！

母 よし、じゃあ、メンチカツ！ (ユウトを探して、周囲を見回して) あれれ？  
カリカリがええって声が聞こえんぞお？ (隠れた少年ユウトを見つけた  
す)

チヨ ユウちゃん、保育園で、ヒロくんに、バイ菌って言われたんて。

母 ユウト、ちゃんと嫌だってゆうた？

ユウト 嫌だって言ったよ。でも、やめてくれなかった。

母 (頭を撫でながら、ユウトを覗き込んで) そっかあ言えたんだ。偉いね。

ユウト もう、ビール臭い！

母 じゃあそんな嫌々な思ひ出は、ぐちゃぐちゃぐちゃってして、ゴミ箱にぽーん  
しよう。(紙くずを丸める動作をして) はいっ、ぐちゃぐちゃぐちゃ。

ケイコ (母をまねて) ぐちゃぐちゃぐちゃ。

母 ほらやって。

ケイコ (母をまねて) ぐちゃぐちゃぐちゃ。

ユウト (母をまねて) ぐちゃぐちゃぐちゃ。

母 (投げる動作をして) ぽーん。

ケイコ (母をまねて) ぽーん。

ユウト (母をまねて) ぽーん。

母 はい、おしまい！

ユウト 僕もう大丈夫、母さん大好き！(母の胸に飛び込み) いえーい。

母 あ、じゃあついでにこれも……(飲み終わった缶をとる)

チヨ やめときなさいよ！

母 (潰してゴミ箱に向かって投げる) ぐちゃぐちゃぐちゃ、ぽーん。

缶はゴミ箱に入らず、転がる。

チヨ 何やっちゃんかね！

母 ははっ、失敗失敗。(エプロンを身につけながら) あ、お母さん、洗い物し

ちよってくれたん？。助かったあ。

チヨ ケイちゃんも手伝ってくれたんよ、ねえ。

ケイコ お母さん、お仕事大変じゃけえ、今度からケイコがする。

ユウト 僕もする！

母 ありがとう！

チヨ 泣かせるね。

母 母さん、もう七時じゃけど、お父さん、お腹空かせて待っちゃよんじやないん？

ユウト ねえちゃん、マリリン。(ケイコにテレビをつけ、チャンネルをかえるように

せがむ)

チヨ あんた、もっと楽なところに移れんの？ 自分の子供の面倒も見れんくせに、

患者の面倒も何もないじゃろ。

母 あたしだって色々我慢しちよるんよ。同期はみんな主任になっていくし、看護

研究には参加出来ん、どれだけ肩身の狭い思いをしとると思っちゃよん。

チヨ こんな調子じゃ、ケイちゃんもユウちゃんも可哀想じゃろ。

母 (メンチカツの下ごしらえをしながら) 大丈夫いね。ね、ケイちゃん？

ケイコ うん、ケイコ大丈夫！

母 ね、ユウちゃん？

ユウト (テレビに夢中で気づかない)

ケイコ ユウト！(小突いて気づかせる)

ユウト 何？

母 お母さんおらんでも、寂しゆうなんかいいね！

ユウト えー、僕、寂しいよお！ 母さんとずっと一緒にええ。

ケイコ ユウトの馬鹿っ！

チヨ ほら見んさい。放つたらかしにしちよるけえ。あんたが仕事頑張っても、何にもならんのだよ。上手に手を抜いて、子供のために早う帰っておいで。

母 はいはい。分かっちゃうけえ、もう言わんで。私、いっぱい、いっぱいなんよ。これ以上は無理。

チヨ 何言いよんかね。母親はあんたしかおらんのんよ。愛情不足になったらどうするん？ 取り返しがつかないことになるんよ。

母 (チヨの言葉を聞きつつ、キヤベツを切る音が次第に大きくなって来る。声を荒げて) じゃけえ、やっちゃうじやろ？ ……許して。

ユウト (母の声に驚き) もう、お母さん、うるさい。マリリンの声が聞こえーん。

チヨ あたしだって、どんどんな年を取るばかりで、何ができるわけじゃないけえ、心配しちよるんじやろ。

母 ……ごめんない、お母さん。本当に、感謝してます。

チヨ 私は、この子たちが不憫じゃけえ。

母 でもね、母さん、「親は無くても子は育つ」んよ。大丈夫。うちの子らを信じちやつて。

チヨ そりやあ、信じちよるけど……。

母 (チヨを制止するかのよう) お母さん、明日夜勤じゃけえ、夕方から、お願いね。

チヨ (むっとして) ……はいはい。子ども達、寝冷えせんようにね。

母 はい、了解。

ユウト ばあちゃん、バイバーイ！

チヨ バイバイ。(退場)

母 ぐちやぐちやぐちや、ぼくんつ。

ユウト (母親のまねをして) ぐちやぐちやぐちや、ぼくんつ。お母さん、嫌なことあったん？

母 うん。でも、もう、大丈夫。さあ、作るぞ作るぞお！

ケイコ ケイコ、ジャガイモの皮むく。

母 熱いよ。がんばれるかな？

ユウト ぼく、まぜまぜして、お団子つくる。

母 よし！

ケイコ やめとった方がええよ。「手がべとべとになったあ」って泣くんじやけえ。

ユウト 僕、姉ちゃんのメンチカツぐちやぐちやけえいらん



母　ぐちやぐちやでもええんよ。カリッと揚げちゃえば美味しいメンチカツ！  
二人　はいー！

三人、KANの「愛は勝つ」の2回目サビ、後半部分の最後を「メンチカツ」に変えた替え歌を楽しそうに歌う。歌の途中から暗転。

少年ユウト退場。

照明　パネル当て1以外はアウト

#17 (家シーン③に戻る)

ユウト、メンチカツを食べる。

ユウト　ん、普通に美味しいやん。

照明　家イン

チヨ　じゃろ？

ケイコ、メンチカツを食べて、泣き出す。

チヨ　あらあら、ケイちゃん。そんなにまずかった？

ケイコ　美味しいの。お母さんのメンチカツと同じ味。

ユウト　んなわけないでしょ。これ、メンチカツバラバラ殺人事件じゃん。母さんのメンチカツはもつと美味しかったんやけえ。

チヨ　そうやったねえ。

ケイコ　ありがとう、おばあちゃん。メンチカツ作ってくれて。

チヨ　なんかね、おばあちゃんも食べたい気分じゃったんじゃ、メンチカツ！

ユウト　メンチカツ。

ケイコ　（しゃくりあげて）おばあちゃん、私ティンパニ外されたんよ。（嗚咽を無理に抑え込んで）……でもええの。私のやれること、頑張るけえ。

チヨ　ケイちゃんは本当に頑張り屋さん。お母さんそっくり。

ユウト　あ、「トワフフラ」終わっちゃうじゃん。

ユウト、ラジオをつける。

音楽　（トワフフラのイントロ）C. I.

ピンマイクC. I.

#18 (DJシーン④)

照明 DJイン

DJ 続いてのお便利いってみましょう。

音楽 (トワフラのイントロ) F.O.

「マミさんこんばんは。この前相談した、女神になりたいSAです。恥ずかしながらも  
たまた投稿しちゃいました。」

ユウト シオン様あ！

ユウト山台(五尺)にあがる

照明 ブルー暗転イン

母退場。

DJ 「今日、勇気を出してでもさりげなく、チョコをあげました。でもやっぱり、  
好きだとは言えませんでした。」すごいじゃん！ チョコ渡せたんだね！ そ  
れだけでも大きな一歩だよ。

コロスが登場。場面転換をする。

ケイコとチヨ退場。

DJ 後は一言だけでもあなたの想いを伝えてみよう。本日最後の曲は、想いを言葉  
にできずにいる君たちへの応援ソングです。平原綾香で、「ジュピター」

ユウト、花道にかけ下りる。

照明 1・2BL パネル当て ピンスポ#72イン (ユウトネライ)

音楽 (ジュピター) C.I.

ユウト シオン様！ 僕のことであなを悩ませてしまいました。罪深いこの僕をお許  
しください。明日こそ勇気を出して飛び込んでいきます、あなたの胸に！

照明 CL#78 ピンスポ#72イン

音楽 (ジュピター) F.O.

#19 (妄想シーン③)

音楽に合わせて、女神となったシオン登場。ユウトは、場面転換後登場したクロスと闘いながら、障害物を乗り越えて、必死でシオンのもとに近寄っていく。途中からクロスとユウト、シオンが歌い出す。

ユウトがシオンの元へ到着し、ドラクロワ「民衆を導く自由の女神」の絵が完成。

照明 CL#31 (山台ネライ) イン CL#78 DJ ピンスポ二本アウト

歌い終わる。

照明下 (地明かり#W1 CL#W1) イン それ以外の照明アウト

ピンマイク C.O.

アヤネがクラリネットを吹く。

2秒後に照明 部屋イン

#20 (部屋シーン④)

ユキ すごいよアヤネちゃん、吹けるじゃん！

ナツキ 私、エビセンに言ってくる！

ユキ 駄目、私が行く！

照明追加 2BL上・下 踊り場 バンドア

アキラ いや、私が行く。

ナツキ 早く行って！

ユキ、ナツキ、アキラ、部屋奥に駆け込む。

ユウトが一人でニタニタしながら部屋に入ってくる。

ミヤコ よかったね！

アヤネ うん！

ミヤコ じゃあやるっか！

ユウト ねえ、ちよい付き合ってくれん？

アヤネ うん！

ミヤコ (驚いて) こんな所じゃダメだよ、桐島君。(アヤネを見る) 私にも心の準備が……。

ユウト 心の準備……？

ミヤコ うん……あの、じゃあ、私でよければ、お願いします。

ユウト まあいいや。じゃあ、ちょっと来てくれる？(部室の一角に連れていく)

ミヤコ (声弾ませて) うん！

アヤネ ……

アヤネ、ユウトに自己アピール。気づいてもらえないと気付くと、聞き耳を立てる。

ユウト あのさ、告白したこと、ある？

ミヤコ (驚いてまじまじと見る) ？

ユウト 実は、僕、愛されてるって、気付いちちゃったんだ。

ユウト (照れながら、興奮して) ラジオで、シオン先輩に告白されたんよ！ すごくない？ 僕、中学のときからずっとシオン様のこと好きやったんやけど、やっぱ、この間の「愛は勝つ」がクリーンヒットやったと思うんちゃ！ 無理してここ受けてよかった。人生バラ色！ あ、でも、まだ直接言われてないんよ。なんか、シオン様、告白しようかどうかって悩んどるらしいんちゃ、ラジオによると。

ミヤコ、呆然として聞いている。アヤネ、ラジオという言葉に反応し、ユウトに近づく。

ユウト で、ここは、やっぱり漢として僕からいくべきだと思うんだ。どうかね、ねえ、どうかね？

ミヤコ ばか。

アヤネ 桐島君。……告白するん？

ユウト (すぐそばにいるアヤネに驚き) うわっ！ 聞いたったん？

アヤネ ゴメン。

ユウト シオン様にも聞こえたかな？ あ、そんなわけないか。今日シオン様バレーの日やし。来るわけがないよね。

シオン登場。

ユウト (シオンに気づいて) ユウト、行きまーす！ (シオンに) あの、話があるんですけど。

シオン ケイコ、大丈夫？

ユウト 姉貴は関係ありません。

シオン 私、ケイコに目の敵にされてるし。もういいかなって。

ユウト とんでもない！ 僕はもう姉貴を捨てる覚悟ですから！ 漢ユウト、言います。

僕も中学の時からずっと好きでした。

シオン 何が好きなの？

ユウト もう、照れちゃって。君の想いは、溶けてなんていないよ（懐から取り出し）。ほら、ちゃんと僕のこの胸に。ああ冷たい！

シオン 保冷剤？

ユウト おう、違います。こっちです！（懐からシオンにもらったチョコを取り出す）

シオン え？ ええっ、今更いらないよ。嫌いだし。

ユウト （嫌いと言葉の衝撃で倒れる）嫌い…

シオン 苦手なんだよ、チョコ。

ユウト （すっと立ち直って）チョコですか。あゝびっくりした。もう、このお馬鹿さん（シオンの額を叩く）大丈夫。君の想いは僕が受け止めるよ！（シオンを抱え上げて）想い！

シオン （振り払って）何、重いつて！ 失礼ね！

ユウト 想い！ 想いつて、「トワフラ」で明かしてくれた想いですよ、この、この。

シオン 「寅不和」って何？

ユウト え、ヤダあ。「トワイライトフライト」。ほら、ラジオ番組の。

シオン 何それ。

ユウト え？

シオン は？

ユウト あれ？ ……え？ とにかく僕は、シオン先輩が好きだって言いたかったんです。なんか、訳分からなくなっちゃいましたけど……。

シオン 君、私のこと好きなの？

ユウト はい、そう言ってます！

シオン でも君、私のこと全然知らないよね。

ユウト 知ってます！ シオン先輩はクールだけど本当はシャイで頑張っている姿を絶対見せない。姉貴とは正反対のクールビューティ！ 僕の女神です！

シオン へえ（微笑む）、そんなふうに見えてるんだ。でも私、君のこと何も知らないから。

ユウト これからちよつとずつ知ってもらえれば。

シオン 悪いけどそんな時間ないんだ。

シオン、部室奥に退場。

ミヤコ （微笑みながら）桐島君、残念だったね。

ユウト ……えっ、僕、フられたん？

ミヤコ うん。でも、他にもおると思うよ。その……桐島君のこと好きな人とか。

ユウト そうかね……。

ユキが部室奥から登場。

ユキ アヤネちゃん、エビセンがチェックするって。頑張つてよ！

アヤネ あ、はい！

ユキ (ミヤコに) ねえねえ、アヤネちゃん、合格すると思う？

ミヤコ きっと大丈夫ですよ！

アヤネ部室奥に退場。しばらくしてシオン、アキラ、ナツキが部室奥から登場。

ケイコ登場。

アキラ なあ、考え直せよ。

ナツキ ティンパニはどうするんですか？

シオン いいんじゃない、ケイコで。

ナツキ シオン先輩の方が上手いのに。

ユウト 僕のせい？

ケイコが部室に入ってくる。

ケイコ 何なん？ 何でみんな集まっちゃよん？

アキラ あ、ケイコ、あの……

シオン 私……、やめるから。

アキラ (ケイコとシオンの顔を交互に見る) いやいやいや、やめないよ。

ケイコ 同情？

アキラ ケイコ。

ケイコ あんたどれだけ迷惑かけるか分かつちよん？

照明 2B L下 踊り場 バンドアアウト

シオン 険悪な雰囲気でも続けたほうがいい？

ケイコ いっつもそうよね。面倒臭くなると逃げ出すの。じゃけえバレエ部、空中分解したんじゃないん？

ユウト そんな言い方ないじゃろ。

ケイコ あんたはシオンが好きじゃけえ。

シオン ケイコの言う通りかもね。でも、みんないろいろ抱えてるから。

ケイコ そうやって諦めるけえいけんのんよ。もっと皆の呼吸を感じようってせんにゃ。  
ナツキ ケイコ先輩は私達の呼吸を感じてるんですか？

ケイコ 当たり前じゃろ。

ユウト 全然分かつちよらん。一人で頑張つちようつもりで、周りがどんだけ気い遣つちようと思つちよん。

ケイコ 私がいつ気を遣わせたって言うん？

ナツキ ケイコ先輩を気にして、萎縮してる子もいるんです！

ユウト そうつちや、アヤネちゃんだって出来てたんだ。姉ちゃんが怒鳴りつけるけえ。

ケイコ 頑張らん子は嫌いなんよ。

ユウト なんで頑張つてないって決めつけるん。

シオン 私はさ、「私、頑張ってます」って子の方が嫌いだけどね。

ケイコ は？ それどういう意味？

シオン みんなそれぞれ自分のやるべき事をやってれば、一緒にやる必要ないんじゃない？

ケイコ 仲間と心をあわせて練習せんにゃ、音楽性の高い演奏なんてできん。

ユキ ケイコ先輩、私は先輩の仲間ですか？

ケイコ あたりまえじゃろ？

ユキ だったら私の話も聞いてください。

ケイコ 何？

ユキ 私、パートリーダーに決まった時すごく嬉しかったです。ケイコ先輩に「がんばろう」って言われて本当にがんばろうって思いました。だけど、パートリーダーとして何か言ってもいつも聞いてもらえなくて…、怒られてばかりで…私もう部活が辛いです。

ナツキ 部活って、みんなが苦しんでまでやるものなんですか？

ケイコ それを乗り越えてこそ見えてくるものがあるんよ。みんなと一緒にやけえ頑張れるんじゃない。考えてみて。星の教程おる人の中で、出会えたんよ。一緒に頑張らんどうするん？

シオン 出会いなんて偶然の産物。人生なんて宇宙の歴史から見たら一瞬。そういう考え方もあるんだよ。

ケイコ、シオンの足元に鞆を投げつける。

ケイコ あんたのそういうとこ、昔から大嫌い！ じっくり私を馬鹿にして。

シオン そんなことない。

ケイコ あんた、がむしゃらに頑張ったことないじゃろ。

シオン がむしゃらにやることがいいことだって思えない。

ケイコ そうよね。シオンは勝てない勝負はせんけえね。こんな惨めなこと耐えられんじゃろ。三年間部活のために頑張って、馬鹿みたいに練習して。でも負けちゃうのよ。あんたみたいな全然頑張る気も無い奴に。惨めよねえ。笑いいや。思いつきり笑ったらええじゃろ。

シオン すごいって思ってるよ、昔から。お母さん、亡くなってからもずっと頑張ってる。だけど、もつとやり方があるんじゃない？

ケイコ そうよね。ずっと可哀想になって見下っしよるんよ。

ユウト 自分を可哀想がってるのは姉ちゃんじゃろ。

ケイコ あんたは黙っちよき。

ユウト ほら、それっっちゃ。姉ちゃんこそ、周りを見下しとんちゃ。なんでも自分基準で勝手に決めつけて、ひとり抱え込んで、大騒ぎして。結局、周りの人間を信じちよらんけえ、頼れんのんちゃ。

ケイコ 誰も助けてくれんけえじゃろ。

ユキ 私、助けたいんです。

アキラ 俺に言ってくれよ。

ケイコ (驚いて) ……気づいてよ。

アキラ ……言ってくれんと分かんじやろ。

ユウト そうっっちゃ。もつとまわりを信頼して、うまく甘ええよ。

ケイコ 甘えられん。…お母さんの頑張りを知っちようけえ、私は甘えん。

ユウト 甘えてええんちゃ。ばあちゃんだつて甘えて欲しがっちよ。

ケイコ あんたこそもつと気を遣いんさいよ。おばあちゃんがどれだけ頑張ってくれよると思っちよん？ あんた、ひどいことばかり言って。

ユウト 家族じゃけえ……信頼し合っちよるけえ、何でも言い合えるんじゃないん。

ケイコ (ユウトを突き飛ばしうわあー、家族じゃけえ何言ってもええってわけじゃないんよ。私は、あんたの無神経さ一生許さん。

ユウト 何、一生って。

ケイコ あんた酷いことしたんよ。痩せて、骨と皮だけになったお母さんに…

ユウト ……母さん？

子ユウト下手から登場。

ケイコ ユウトがアイスを食べよつたら、お母さん、「ユウちゃん、一口だけ頂戴」

照明追加 単サス(アイス、廊下)

ケイコ って、ユウトのアイスを一口食べたの。



少年ユウト「こんなアイスもういらん！」

少年ユウト退場。

照明 単サス（アイス、廊下）アウト

ケイコ ……汚い物みたいに放り出したんよ。お母さん、ものすごく悲しそうな顔しちゃった。

ユウト （周りを見回して）そんなの。そんなの、今言われても。

ケイコ そうよ、分かっちゃようよ、子どもじゃったんじゃけえ仕方がないって。どうしても許せなんのんよ。あんたもシオンも。

シオン 私？

ユウト じゃあ、どうしたらええん？ 母さん、もう死んじよるんよ。もう二度とチャンスくれんのんよ。

ケイコ （崩れ落ち、我に返って）何やっちゃんじやろ、私。こんなところでこんな話。（ユウトにしがみつこうとして）ねえ……私、間違っちゃった？ 自分基準でお母さんの気持ち歪めちゃった？

ユウト （ケイコの手を振り払って）分かるわけなじゃろ！ 覚えちよらんのんじやけ。うあああああ。

ケイコ ……ゴメン。

照明 単サス（ぐちゃぐちゃ） CL（ぐちゃぐちゃ）イン

母の歌声が暗闇の中、高らかに響く。

ユウト ぐちゃぐちゃぐちゃぐちゃ……

ケイコ （ユウトの後をついて）ぐちゃぐちゃぐちゃぐちゃ……

照明 DJ、リフレインイン

少年ユウト、母、山台（一間高）に登場。

少年ユウト、母、抱き合う。

母、ガッツポーズ

照明 リフレイン、DJアウト

ユウト ぼん！

ケイコ ぼん！

部員一同、呆然。

ケイコ、ユウトを見てうなづく。

ポーン五秒後に照明 C L (ぐちゃぐちゃ) 単サス (ぐちゃぐちゃ) アウト  
母と少年が山台 (一間) から下りる

二秒後に照明 2 B L 下 単サス (踊り場、廊下) イン

ケイコ (一同に向かって) ごめん。

アキラ ケイコ、あの……えっと、その……。

シオン (ケイコに) 私だって、さ。

ケイコ シオン……？

シオン ケイコだけが悪いんじゃない。……ごめん、四時すぎたから帰っていい？

ナツキ え？

ケイコ ……そっか、今日はバレーか……。

シオン いいかな？

ケイコ ……いいんじゃない。

ナツキ (ケイコを責めるように) え？

シオン (足元の鞆を取り埃を払って、ケイコの胸に押しつける) 私、ケイコの熱さ、

嫌いじゃないよ。(去ろうとする)

ケイコ (追いかけて) じゃったら、辞めるなんて言わんでよ。

シオン 私がいたら、またもめると思うけど？

ケイコ それでもええ。一緒に頑張りたいんよ。

シオン あつついなあ。……(振り返って) いいんじゃない？ また明日。

シオン、部室から出ていく。

ナツキ また明日って！

ユキ よかった。

アヤネ、部室奥から登場。

アヤネ (チヨコを示して) せんぱーい、やっと合格しましたー！

ユキ 合格チヨコ？

一同、アヤネを取り囲んで歓声を上げる。勢い余ったナツキがアヤネを中央にオス。  
ケイコ、アヤネの手を取る。

ケイコ 諦めなくて、良かったね。(微笑む)  
アヤネ はい！

ケイコ (一同に) じゃあ、みんな！ 練習始めるよ！

ミヤコ はい。(アヤネに) やろ。

ケイコ パートリーダー集まって。

ナツキ・ユキ はい。

ケイコ アキラ、スカーフの準備しよう。

アキラ よっしゃ。

アキラとケイコ、ユキとナツキ、部室奥に退場。

ユウト、「愛は勝つ」をつぶやくように歌う。

アヤネ、「愛は勝つ」をクラリネットで演奏する。

照明 ここまでに夕焼けを作る

演奏に気付き、立ち尽くすユウト。

ユウトもアヤネに合わせてトランペットで吹きはじめる。二人だけの合奏が響く。

ユウト すごくじゃん！

アヤネ 勇気、もらったけえ、諦めんで、言うね。

ユウト、トランペットの練習を始める。

アヤネ す、すすす

ユウト ん？

アヤネ つごくありがとう！

ユウト え、何が？

アヤネ え、あ、いや、いろいろと、すごく嬉しいの。

ユウト ああ、そう。どういたしまして。

ユウト、トランペットの練習を始める。

アヤネ 私、桐島君のことが、大好きです！

音楽 (愛は勝つ) YOUTH 26 C.I.

一同、フリーズ

音楽 (愛は勝つ) YOUTH 26 C.O.

ユウト 僕？

音楽（愛は勝つ）C. I.

ケイコ、スカーフを持って、部屋奥から戻って来る。アヤネの告白を目撃して微笑む。  
ミヤコ、部屋に戻ってきて、ユウトとアヤネを見て悶絶する。

ミヤコ 桐島君！

アキラ ケイコ！

アキラ、ケイコを追って登場し、ケイコに告白する。が、ケイコはざらりと断り去り、アキラ、悶絶する。

ユウト、アヤネ、談笑。

ユウト （SAと宙に書きつつ）杉山、アヤネ？ SA！

アヤネ シオン先輩と思ったやろ？

ユウト いや。

アヤネ 思ったやろ？

ユウト いや。

アヤネ 思っっちゃったやん、シオン先輩って。

ユウト 言わんでよ。

音楽（愛は勝つ）C. O.

音楽（愛は勝つ）がんばろうニッポン愛は勝つシンガーズ）C. I.

♪信じることさ

照明 パネル当て 単サス（踊り場、廊下）イン

♪必ず

緞帳降ろす。

♪最後に愛は勝つ

照明 二秒後 ブルー暗転イン 夕焼けアウト

チヨ、花道裏側から叫ぶ

チヨ メンチカツっ